

在シドニー総領事通信
第 70 回 Japanaroo 2022

令和 4 年（2022 年）8 月 24 日



Japanaroo 2022 が、いよいよ 9 月 3 日（土）から 11 日（日）まで開催されます。既に、シドニー市内ではプレイベントが始まっています。昨年、コロナ後を見据え、東京オリンピックの時期に合わせて官民連携イニシアティブとして立ち上がった日豪交流協力祭「Japanaroo」は、2 年目を迎えて進化しています。

今回の総領事通信では、この Japanaroo 2022 のプレイベントをはじめ、幅広い分野にわたる様々な行事の全体像をご紹介します。そして、Japanaroo というイニシアティブが一体何を目指し、どのような意義を持っているのか、皆さんと一緒に考えたいと思います。



“The Handcrafted Home”展の視察（2022年8月9日）

● プレイベントー伝統工芸展・コンサート・シンポジウム

既に、Japanaroo 2022 のプレイベントがシドニー市内で開催されています。日本各地の伝統工芸を豪州に紹介する Simply Native と紀伊国屋書店シドニー店が連携して、8月5日（金）から29日（月）まで同店ウェッジギャラリーで開催中の[“The Handcrafted Home”展](#)です。展示されている一品一品に職人のストーリーがあり、日本の地方の良さが伝わるものです。このように品のある文化紹介が、公費による美術展でなくビジネスの一環として行われているのは驚きで、本当に素晴らしいことです。豪州のみならず世界に発展するよう応援しています。

8月27日（土）には、シドニーで活躍する日本人ミュージシャンと、日本で活躍する高田なみさんによる2部構成のコンサート [“Japan Music WAVE”](#) がシドニー大学の Seymour Centre で開催されます。

更に9月2日（金）には、シドニー大学法学部主催のハイブリッド・シンポジウム [「世界のスポーツ法：日豪の最新動向」](#) が開催されます。豪州スポーツ・ガバナンスや、日本の野球選手のトレード制度・海外での活躍などが議論される予定です。



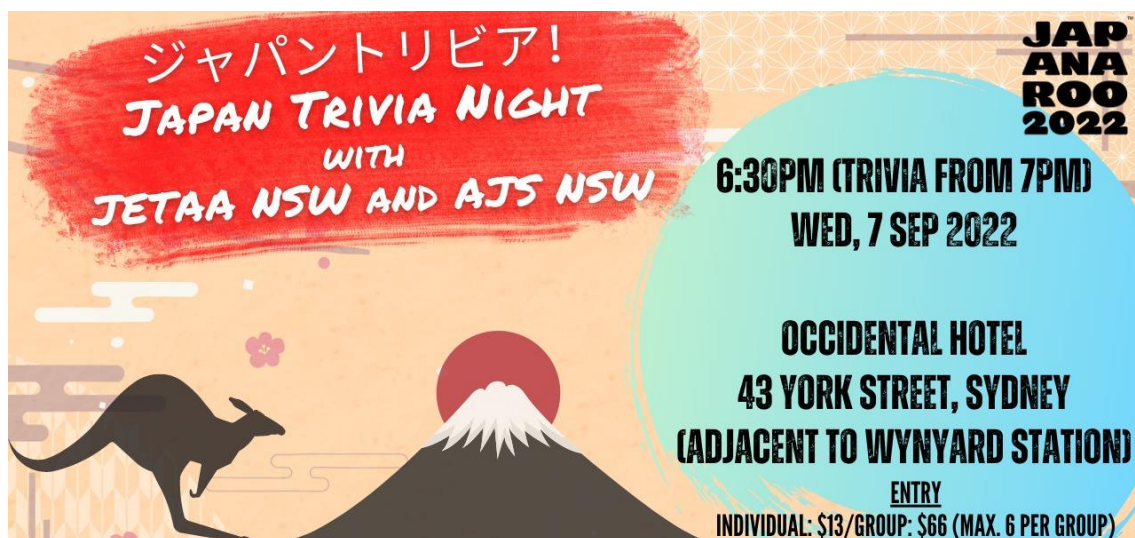
JAPAN EXPO 2022 (2022年9月3日開催予定)

●開会イベントーJAPAN EXPO 2022 と沖縄フェスティバル

初日の9月3日(土)には、シドニー大学のThe Great Hallで、Japanaroo 2022 開会イベントの「[JAPAN EXPO 2022](#)」が開催されます。物産、観光、文化、スポーツなど30以上の出展やプレゼンテーションがあり、日本の魅力を最大限に発信します。

特に、日本食部門では、まだ市場で販売されていない新商品が目玉です。日本の高級食パンやパン切りナイフ、鹿児島和牛の牛丼、ローストビーフや、日本直送のお米が原料のおにぎり、シドニーの手作り納豆、有機糍漬物、無添加グレープジュース、福島の完熟桃、20種類以上の日本酒などが試飲、試食、購入できます。また、新幹線の最新技術のプレゼンなどもあります。入場無料です。

同日夜には同じ会場で、シドニーのみならず沖縄やパースからの特別ゲストも出演し、沖縄の様々な芸能を披露する「[沖縄フェスティバル](#)」が開催されます。こちらは有料です。よろしければ初日を皆で一緒に楽しみましょう！



ジャパントリビア！（2022年9月7日開催予定）

●JET 同窓会（JETAA）と豪日協会（AJS）

Japanaroo 2022 を運営する Japanaroo 委員会には、日本と関わりが深い豪州人が中核となっている日豪交流団体である [JET 同窓会 NSW 州支部（JETAA NSW）](#) と [豪日協会 NSW 州支部（AJS NSW）](#) が参画しています。Japanaroo の良い点は、日本人・日系人コミュニティのみならず豪州人中心の団体も一緒に運営していることだと感じています。

9月7日（水）晚にはウィンヤード駅近くの Occidental Hotel で、JETAA NSW・AJS NSW 共催の「[ジャパントリビア!](#)」が開催されます。オージーと一緒にクイズ・イベントを楽しんでみませんか？

このほか、AJS NSW は、9月4日（日）に Overdue Studio X Women Can Fly. Co と共同で「[現代アジア工芸文化交流ウェビナー](#)」、9月8日（木）晚にマコーリー大学と共同で「[日本映画『下妻物語』上映・討論会&コスプレコンテスト](#)」を開催予定です。AJS には、日本に関心のある豪州人が幅広く参加しているので、Japanaroo 2022 を機会に他の団体と連携し、裾野を広げていることを嬉しく思います。



王立シドニー植物園盆栽展（2022年9月9日～11日開催予定）

●日本文化行事

日本文化行事も幅広く出展しています。9月9日（金）～11日（日）には王立シドニー植物園のThe Calyxで「[盆栽展](#)」が開催されます。また、生け花については、9月9日（金）には草月流NSW州支部が「[生け花ワークショップ \(Sogetsu Ikebana Open House\)](#)」、9月10日（土）～11日（日）に生け花インターナショナル会員による「[生け花展](#)」をそれぞれチャッツウッドで開催予定です。9月11日（日）にはサウスコーストで「[日本文化展](#)」が開催され、生け花ワークショップや盆栽、陶芸の展示が行われます。9月11日（日）には、ブルーマウンテンのルーラで「[裏千家茶道ワークショップ](#)」も開催されます。

シドニーには、様々な日本文化の専門家が活躍しています。先日外務大臣賞を受賞した折り紙アーティストのファーズみどりさんは、9月4日（日）に大人向けの「[折り紙ワークショップ](#)」を開催します。墨絵画家のコリー雅代さんは、9月3日（土）～30日（金）にニュートラルベイの九州レストランで「[Dragon God 墨絵展](#)」を開催します。金継ぎオーストラリアは9月3日（土）～11日（日）に初心者向けの「[金継ぎワークショップ](#)」を開催します。

スポーツでは、NSW州合気会が9月10日（土）のチャッツウッド日本祭りで「[合気道のデモンストレーション](#)」を行い、翌週17日（土）にはローズビルの道場で初心者向け講習を予定しています。



北海道 BBQ ジンギスカンナイト（2022年9月5日開催予定）

●日本食と観光

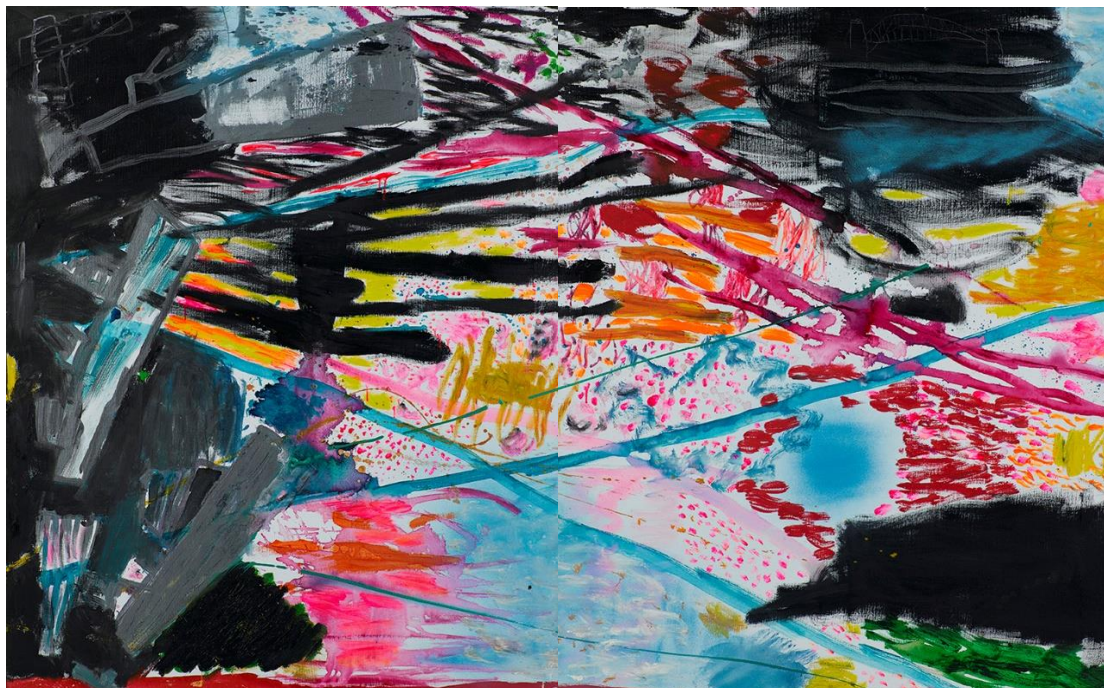
日本食は、開会行事の「[JAPAN EXPO 2022](#)」や後でご紹介する「[チャッツウッド日本祭り](#)」でも多数出展予定ですが、それ以外にも Japanaroo 期間中にシドニー市内各所で行事が開催されます。

9月5日（月）にはアーターモンの Robata Jones で、「[北海道 BBQ ジンギスカンナイト](#)」が、また8月26日（金）～9月11日（日）にはチャッツウッドの寿司街道で、「[日本産の大トロと豪州産の白身魚の食べ比べ](#)」が、それぞれ特別価格で開催されます。

Origami Café では、「[Collaboration of Art and Café](#)」と銘打って、9月3日（土）～11日（日）の Japanaroo 2022 期間中に、アニメのキャラクターのデザートを作り、チョークアートやラテアートとともにお店で楽しむ企画を用意しています。

更に、10月1日（土）には「[日本酒フェスティバル](#)」がパディントン・ホールで開催されます。有料イベントですが、200種類以上の日本のお酒が出展され、その全てを自由に試飲できるほか、出展されている酒類を購入することもできます。

今回、観光関係では近鉄インターナショナルエクスプレスが、[「団体・家族向けの日本旅行割引」](#)を、9月3日（土）～来年1月30日（月）の期間中に提供しています。



ケン・ドーン「攻撃」展（2022年9月3日～11日開催予定）

●ケン・ドーン「攻撃」展

Japanaroo 2022の[キービジュアル](#)（最初の頁に掲載）は、日豪両国で活躍するシドニー在住画家のケン・ドーン氏が、「Japanaroo」の趣旨を反映すべく制作したものです。同氏はこのキービジュアルについて以下のとおり述べています。「この2つのシンボルは、私たちの2つの国を表しており、両国間の深く重要な絆と友情を思い起こさせる象徴的な図柄です。Japanarooということばは、この結びつきを表現する素晴らしい方法です。」

9月3日（土）～11日（日）に、ケン・ドーン・ギャラリーで「[攻撃](#)」展が開催されます。ケン・ドーン氏は、今から10年前の日本軍特殊潜航艇のシドニー湾攻撃70年に際して、モスマン市立美術館の提案を受けて、同攻撃をテーマに[15点もの絵画](#)を描いて展覧会を開催し、全作品を同美術館に寄贈しました。シドニー湾攻撃80年に当たる本年、5月の[モスマン市立美術館での展示](#)に続き、このJapanaroo 2022の期間中に展示されるものです。

この連作は、潜航艇乗員の心情や攻撃後の海軍葬など史実の全体像を絵画でわかりやすく説明したものです。この機会に是非ご覧ください。



チャッツウッド日本祭り（2022年9月10日開催予定）

●チャッツウッド日本祭り

そして Japanaroo 2022 を締めくくる週末の9月10日（土）には、[「チャッツウッド日本祭り」](#)が開催されます。

[シドニー日本クラブ（JCS）](#) はシドニーの日本人定住者を中心とした会で、2015年から毎年9月にチャッツウッドで、多くの方々の参加を得て日本の祭りを開催してきました。シドニー北部地域の文化交流行事では最大規模のもので、今回飲食屋台10店舗、出展8店舗、出演グループ20組を予定しています。

一昨年はコロナで残念ながら中止となり、昨年は若干延期されて12月に開催されたので、私も初めて参加しました。チャッツウッドモールには日本食の屋台から縁日のヨーヨーすくいなど様々なブースが並び、ステージでは様々なパフォーマンスが行われるなど、当地の日本人コミュニティの総力を挙げての行事で本当に印象深いものでした。皆さんも是非お越しく下さい！



山上駐豪日本国大使、ペロターNSW州首相、私の[メッセージ](#)

●Japanaroo への期待

「Japanaroo 2022」は官民連携イニシアティブで、11の日豪団体・企業からなるJapanaroo委員会が運営しています。日本政府・NSW州両政府も支援しており、[山上駐豪日本国大使](#)や[ペロターNSW州首相](#)からメッセージをいただきました。[私のメッセージ](#)では、Japanarooに対する期待を以下のとおりお伝えしました。

「Japanaroo」の構想は発展し、日豪間の交流と協力を、文化、食、観光、教育、就職、スポーツ、技術・イノベーションなど分野を超えて推進するものとなりました。（・・・）

「Japanaroo」は、オーストラリアの多文化主義とイノベーション、そして日本のグローバル化と地方連携の強みを引き出すものです。

「Japanaroo」は日本文化を紹介するだけではありません。行事開催団体や参加者が有機的なネットワークを形成し、未来に向けて継続的にインパクトを与える「日豪交流協力祭」となることを目指します。（・・・）



Japanaroo ネットワーキング・レセプション（2022年8月3日）

● 「日豪コミュニティ」の形成と発展に向けて

Japanaroo 2022 開催1か月前の8月3日、総領事公邸で Japanaroo ネットワーキング・レセプションを開催しました。Japanaroo 委員会メンバー、サポーターと行事開催団体代表等約60名が初めて顔合わせを行い、Japanaroo 2022の準備・広報やその後の更なる連携に向けての意見交換を行いました。

このレセプションには招待できませんでしたが、主要行事の JAPAN EXPO 2022 には30以上、チャッツウッド日本祭りには40近くの団体・企業が出展・参加しているので、Japanaroo 関係者はこのレセプション以上の広がりがあります。

Japanaroo の開催と継続を通じて、日豪交流・協力に関わる幅広い分野の団体や企業が、既存の枠を超えて出会い協働する持続可能な場、すなわち「日豪コミュニティ」が生まれれば、日豪交流・協力が更に進展するのではないかと思います。そのような「日豪コミュニティ」の中核は、日豪双方に深い理解と愛着とアイデンティティを持っている当地在住の日豪双方の方々です。このような方々にとって、日豪協力の深化・発展は、まさに自分や家族の幸せに直結するものでしょ

う。だからこそ、これからの日豪交流の重要な担い手、原動力、知恵袋、触媒となるのではないのでしょうか。そして、未来に向けて、このような方々を更に育てていくことが大事です。

Japanaroo 2022 が、「日豪コミュニティ」の形成と発展、それを通じた幅広い日豪交流・協力の進展につながるよう、関係者一同、楽しく取り組みたいと思います。皆様も是非ご参加いただければ幸いです。

在シドニー日本国総領事 紀谷昌彦